

第 120 回 光応用・視覚技術委員会議事録

平成 21 年 4 月 3 日

光応用・視覚技術委員会

委員長 亀井宏行

日時：平成 21 年 1 月 16 日（金）15：00～17：00

場所：日本交通協会第 1 会議室

出席者：亀井委員長、高橋、中瀬、神藤各委員、君島、木下各幹事

配布資料

No.120-01 第 119 回光応用・視覚技術委員会議事録案

No.120-02 第 77 回基礎・材料・共通部門研究調査運営委員会議事録

No.120-03 第 1 回リソグラフィ極限技術調査専門委員会議事録

No.120-04 第 2 回電気学会次世代光源調査専門委員会議事録（案）

No.120-05 光応用・視覚技術委員会平成 20、21 年度活動計画表

No.120-06 光応用・視覚技術委員会名簿

議事

1. 前回議事録確認

2. 委員就任

岡田淳典委員（パナソニック電工）が 1 号委員に就任したことが亀井委員長から報告された。任期は平成 21 年 1 月 1 日から 3 年間。

3. A 部門研究調査運営委員会報告

亀井委員長から配布資料 No.120-02 に基づき、第 77 回 A 部門研究調査運営委員会の報告がされた。

1) 全国大会参加費の値上げについて

平成 22 年度から大会参加費値上げが検討されている旨報告された。

2) 大会特別講演について

平成 21 年度全国大会（北海道）で小柴昌俊氏の特別講演が催されることが報告された。

3) 平成 20 年度論文発表賞について

平成 20 年度は当委員会へ論文発表賞 A 賞の割当ては無いが、来年度は割り当てられるので候補者を推薦して頂きたい旨報告された。

4) プラズマ技術委員会からのシンポジウム提案について

プラズマ技術委員会が放電技術委員会、パルス電磁エネルギー技術委員会と合同で研究会をシンポジウムとして開催することが提案されており、論文を 2 頁にすることと、著作権を学会が持つことについて運営委員会へ諮る旨報告された。

5) 平成 20 年度委員会・技術会合などの計画について

平成 20 年度の当委員会の計画を確認した。見学会は開催していない。

6) A 部門専門委員会事務手続きについて

メディアデバイス・視覚システム調査専門委員会と新しい光源とモデリング・計測調査専門委員会の技術報告書が未提出であることが報告された。

7) 平成 20 年度研究会の開催計画について

2月5、6日開催の赤外線・テラヘルツ波将来技術調査専門委員会による合同研究会を3月の運営委員会で報告するので、調査専門委員会委員長・幹事または出席された委員から報告をいただくことにした。また、これから開催される研究会についても、同様に報告を頂くことにした。

3月19日にはリソグラフィ極限技術調査専門委員会の研究会が開催されることを確認した。

8) 技術委員会委員の交替について

当委員会の委員交替が承認された旨報告された。

4. 編修委員の交替について

篠田委員が編修委員を継続できなくなるので矢口委員に交替を依頼する旨亀井委員長から報告された。

5. 調査専門委員会の活動報告

1) 配布資料 No.120-03 に基づき高橋委員が第1回リソグラフィ極限技術調査専門委員会の議事と2件の講演について報告した。委員の交替は未だである旨報告された。

2) 配布資料 No.120-04 に基づき神藤委員が第2回次世代光源調査専門委員会の議事(研究報告)を報告した。

6. 平成 20、21 年度の活動計画

配布資料 No.120-05 に基づき活動計画・実績を確認した。

7. 委員の交替について

亀井委員長から

1) 3年の任期が来る、中瀬、矢口、山羽の各委員には、原則として引き続き委員をお願いする。

2) 6年の任期が来る白水委員については、退任となるので、後任の推薦をお願いするという提案がなされ、これらを承認した。

8. 他委員会との合同研究会について

他委員会との合同研究会は開催可能であるが、他学会との開催は著作権帰属の問題がある。発表論文は4頁/1件である旨亀井委員長から報告された。

9. 議事録のホームページ掲載について

当委員会の議事録は電気学会ホームページに掲載されている(これまで高橋委員が担当してきたが、いずれは委員長が運営する)旨亀井委員長から報告された。

10. 次回委員会について

日時：平成 21 年 4 月 3 日(金) 15:00~17:00

場所：日本交通協会第1会議室 (新年度会を予定)

記録 木下